

グループ学習では以下の点に留意して指導している。

- ①ノートを見せあい、友達の考え方を把握し、理解し合う。
- ②友達の考え方や理解度を確認する。
- ③自分の考えと比べながら聞く。
- ④友達の反応を確認しながら説明する。
- ⑤説明を聞いても分からない場合は素直に聞く。
- ⑥分からないと言われた場合は、言葉を変えたり1つずつ丁寧に細かく分けて説明したりする。
- ⑦説明を聞いて分かった場合は、自分の言葉で説明する。
- ⑧全員が理解できたグループからホワイトボードに書く。
- ⑨初めに理解できなかった児童がホワイトボードに書く。
- ⑩ホワイトボードには、式や答えだけではなく、考え方のポイントを書く。

本時の指導

(1) 本時の目標

台形の面積の求め方をいろいろに考えることができる。

(2) 本時の評価規準

・面積の求められる図形に帰着させて、台形の面積の求め方を考えたり説明したりしている。

【思考・判断・表現】発言や行動観察、ノートの記述内容より

(3) 準備・資料

教師：台形の拡大図、プリント、ホワイトボード、30cmものさし

児童：三角定規

(4) 指導過程

	○学習活動	形態	○指導上の留意点
導入 5分	1 前時までの復習をする。 三角形・平行四辺形の面積の求め方を確認する。 T:後ろの図を見てください。三角形や平行四辺形の面積をどのように求めましたか。 C:図形を分けたりずらしたりして求めました。 C:図形をつけ足して求めました。 C:今までに習った図形に形を変えて求めました。 T:いくつ技がありましたか。	一斉	○前時までに学習した図形の面積を求める公式や考え方を振り返らせる。 ○教室内の掲示物で確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ①分け技 ②ずらし技 ③回し技 ④2倍技 </div>

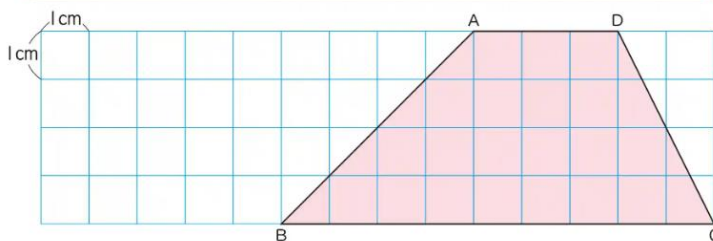
2 学習問題から本時の課題を把握する。

一斉

【学習問題】

1

134 ページの④の台形の面積を求めましょう。



T:この図形はどんな図形でしたか。

T:この図形の面積を求めるのに、今まで使った技は使えそうですか。

C:使えると思います。

T:何技が使えそうですか。

C:分け技と回し技と2倍技

T:今まで使った技を使って求めましょう。

3 めあてをつかむ。

㊟台形の面積の求め方を考えよう。

○台形の定義を復習する。

○4つの技が使えそうか、挙手させる。

○前時までの違いを見つけ、めあてを考えさせる。

○面積の求め方を考えることを強調する。

展開
15分

4 見通しをもつ。

(1) 個人で考えさせる。

(2) **グループで考えさせる。**

T:どの技を使っているか、グループで確認しましょう。式や答えは求めません。よくわからない人はグループで確認します。

(3) 全体で共有する。

T:今まで学習したことで、使えそうな考え方はありますか。

C:三角形や平行四辺形みたいに、分けたりずらしたりつけ足したりすると、求められそうです。

個人

グループ

一斉

○個人用のワークシートを配る。

○式や答えではなく、解き方の見通しをもたせる。

○机間指導し、分からない児童には、掲示物を示し振り返らせる。

○グループに図を配る。

○図を見せ合い、どうやって考えたか話し合うように指示する。

○各グループで見つけた分け方を把握する。

○分け技、2倍技の順に、グループの代表が黒板で図をはって説明するように指示する。

○説明が分からないときは質問させる。

○回し技が出ない場合は、教師が図だけ掲示する。

予想される児童の反応

- ・どこに線を引くのか分からない。
- ・どうしてそこに線を引くのか分からない。



手だて

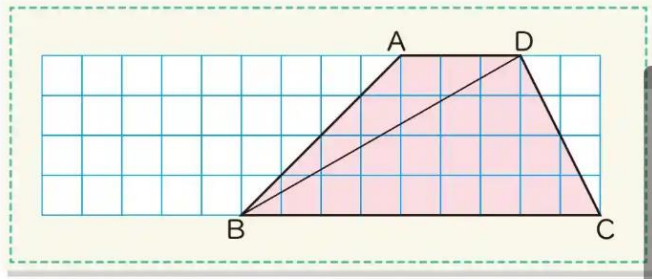
- ・グループで質問し、説明させる。

5分

5 自力解決をする

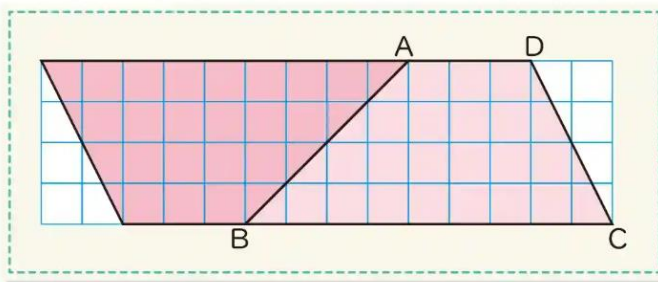
T:3つの技を使って面積を求めます。分け技、2倍技、回し技の順で求めます。式と答え、考え方も書きます。

- ①対角線で2つの三角形に分ける。分け技
 $3 \times 4 \div 2 + 9 \times 4 \div 2 = 24$

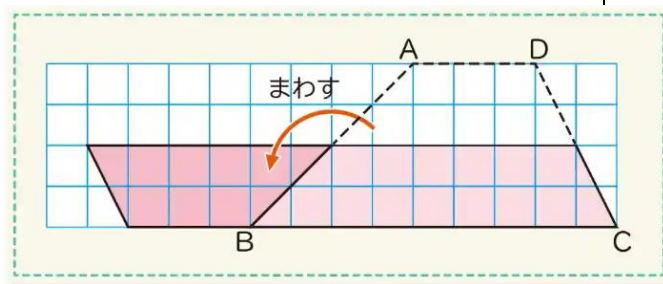


- ②台形を1つ追加して平行四辺形にする。
2倍技

$$(3 + 9) \times 4 \div 2 = 24$$




- ③形を変形して平行四辺形にする。回し技
 $(3 + 9) \times 4 \div 2 = 24$



個人

- ずらし技は使えないことを告げる。
 - 個人のワークシートに、黒板の3つの技の線と名前を書かせる。
 - ◆台形の面積の求め方を考えている。
- 【思考・判断・表現】

- 図と式、答え、考え方をプリントに書かせる。
- 机間指導し、つまづいている児童には、どこまでできているか確認して支援を行う。
- 自分で考えられた児童は分かりやすい説明を考えるように指示する。
- 1つの技で面積を求めることができたなら、他のやり方も考えさせる。

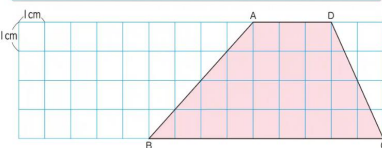
7分	<p>6 グループで交流する。 T:グループでワークシートを見せ合い、式や答えを確認します。分からない場合はホワイトボードに書いて説明します。</p> <div data-bbox="244 387 850 555" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;"> <p>予想される児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形の面積が求められない。 ・ 底辺・高さが分からない。 </div> <div data-bbox="496 573 571 645" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="300 667 790 775" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>手だて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループで質問し、説明させる。 </div>	<p>グループ</p> <p>一斉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループにホワイトボードを配る。 ○グループで交流するときのルールを確認する。 ○図や式・説明・ポイントを書く <div data-bbox="983 371 1449 1099" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>グループでの交流</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ノートを見せあい、友達の考え方を把握し、理解し合う。 ②友達の考え方や理解度を確認する。 ③自分の考えと比べながら聞く。 ④友達の反応を確認しながら説明する。 ⑤全員が理解できたグループからホワイトボードに書く。 ⑥初めに理解できなかった児童がホワイトボードに書く。 ⑦ホワイトボードには、式や答えだけではなく、考え方のポイントを書く。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○交流が進まないグループに声をかける。 ○理解できずに困っている児童をグループの児童につなぐ。 ○机間指導し、グループで話し合われている技を把握する。 ◆台形の面積の求め方を説明している。【思考・判断・表現】
8分	<p>7 全体で確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○分け技、2倍技、回し技の順番にグループを指名し、発表させる。 ○自分や前に発表した児童の意見と比べながら聞かせる。 ○他の児童の理解度を確認しながら説明させる。 ○教師はコーディネーターとして、説明後に他の班に質問させる。 ○底辺や高さについて、意図的に教師が質問して理解を促す。 ○回し技は簡単に扱い、次時で再度扱

			う。
終 末 5 分	8 本時の学習のまとめをする。	一斉	○既習の図形と同じように技を使って公式のある図形にしたことを導く。 ○板書の3つの技の解法でポイントを明確にする。 ○分かったことやできたことを具体的に書かせる。 ○今日のポイント・キーワードを書かせる。 ○本時を振り返り、次時への見通しをもたせる。
	㊦ 台形は三角形や平行四辺形に変えて、面積を求める。		
	9 ふりかえりをする。	個人	
	・台形も三角形や平行四辺形と同じように、習った形に変えて、求めることが分かった。 ・三角形に戻すのは、どの図形でも出てくることに気づいた。		
	10 次時の予告を聞く。	一斉	
	T:今までの図形は面積の公式があったけど、台形にも面積の公式はありますか。		

(5) 板書計画

㊦ 台形の面積の求め方を説明しよう。

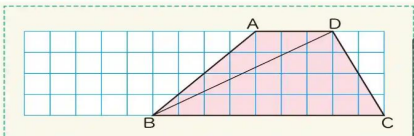
1 134ページの㊦の台形の面積を求めましょう。



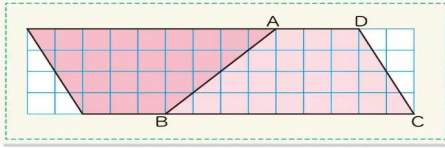
○学習した技

①分け技
 ②ずらし技
 ③回し技
 ④2倍技

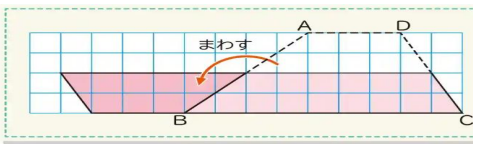
①対角線で分けて2つの三角形にする

$$3 \times 4 \div 2 + 9 \times 4 \div 2 = 24$$


②台形を1つ追加して平行四辺形にする

$$(3 + 9) \times 4 \div 2 = 24$$


③上のほうを回して平行四辺形にする

$$(3 + 9) \times 4 \div 2 = 24$$


㊦ 台形は三角形や平行四辺形に変えると、面積を求めることができる。